

筑波経済月報 No.147 2025.10

■ 企業探訪

企業価値を高める革新への挑戦

中川商事株式会社

■ 支店長のわがまち紹介

チーム筑西でキラリと輝く筑西市へ

筑西市

■ 常陸時代の佐竹氏 – 500年の軌跡を追う – (第21回)

佐竹氏、54万5800石の大々名

■ サステナブルな社会に向けて (第6回)

資源ごとに分けてまわす行動を優先する経済へ

■ 研究員レポート

関係人口の創出・拡大に係る近年の動向と今後の展望

ー 茨城県における関係人口の特徴を踏まえて ー

筑波総研 株式会社





筑西市のイベント・スポット

(写真提供／筑西市)



ちくせい花火大会



ダイヤモンド筑波



道の駅グランテラス筑西



ザ・ヒロサワ・シティ「ユメノバ」

ちくせい花火大会

2022年から始まった筑西市秋のビッグイベントです。今年は2025年10月18日(土)に道の駅グランテラス筑西をメイン会場に開催され、筑西市誕生20周年の記念特別企画として20,021発の花火が筑西の夜空を彩ります。見どころは山崎煙火製造所(つくば市)、森煙火工場(筑西市)、野村花火工業(水戸市)の茨城を代表する花火師の競演です。

ダイヤモンド筑波

「ダイヤモンド筑波」は、筑波山の山頂から朝日が昇る瞬間、まるでダイヤモンドが光り輝くような光彩を放つ現象のことです。筑西市の母子島遊水地では、10月と2月の年2回、この現象を見ることができます。水面にダイヤモンド筑波が映って二つ見える状態は「ダブルダイヤモンド筑波」と言います。

道の駅グランテラス筑西

北関東最大級の広さを誇る複合型の道の駅です。地元名物「下館ラーメン」などバラエティ豊かなグルメが味わえ、BBQ施設やドッグラン、遊具のあるキッズスペースなどの施設も充実し、世代を問わず楽しめます。現在、市民や利用者から要望の多かった駐車場の拡張やインクルーシブ遊具を備えた子どもの遊び場の設置などを柱とした拡張工事を進めており、2027年春の供用開始を予定しています。

ザ・ヒロサワ・シティ

筑波山の麓に広がる100万㎡(東京ドーム約22個分)の広大な敷地に、陸・海・空・宇宙の乗り物の展示施設や美術館、宿泊施設など多彩な施設を備えるテーマパークです。乗り物エリアの「ユメノバ」では新幹線E2系や蒸気機関車D51型、国産旅客機YS11などを展示。世界的に活躍する隈研吾氏が設計した「廣澤美術館」は、著名な作庭家とランドスケープアーキテクトが手がけた2つの庭も必見です。

- ◆ちくせい花火大会(道の駅グランテラス筑西)
茨城県筑西市川澄1850
- ◆ダイヤモンド筑波(母子島遊水地)
茨城県筑西市飯田
- ◆ザ・ヒロサワ・シティ
茨城県筑西市 ザ・ヒロサワ・シティ
- ◆お問合せ
筑西市商工観光課
電話 0296-20-1160

